

## 結 果 の 要 約

- 1 平成 17 年 10 月 1 日現在の山形県の人口は 1,216,181 人で、前回調査の 12 年に比べ 27,966 人、2.2%減少している。
- 2 人口を市町村別にみると、山形市が 256,012 人（県人口の 21.1%）で最も多く、次いで鶴岡市が 142,384 人（同 11.7%）、酒田市が 98,278 人（同 8.1%）、となっており、最も少ないのは大蔵村の 4,226 人（同 0.3%）となっている。
- 3 人口を男女別にみると、男性が 585,023 人、女性が 631,158 人で、女性が 46,135 人多く、人口性比（女性 100 人に対する男性の数）は、平成 12 年の 93.6 から 92.7 と低下している。
- 4 人口を年齢別にみると、15 歳未満人口は 166,653 人（県人口の 13.7%）、15～64 歳人口は 739,030 人（同 60.8%）、65 歳以上人口は 309,913 人（同 25.5%）となっている。これを平成 12 年と比べると、それぞれ、1.3 ポイント低下、1.3 ポイント低下、2.5 ポイント上昇している。
- 5 15 歳以上人口の配偶関係をみると、有配偶率は男性が 66.0%、女性が 60.2%、未婚率は男性が 27.1%、女性が 18.0%となっている。
- 6 県内に在住する外国人は 6,383 人で、平成 12 年に比べ 1,369 人、27.3%増加している。
- 7 山形県の一般世帯数は 385,416 世帯で、平成 12 年に比べ 9,197 世帯、2.4%増加している。また、一般世帯のうち 2 人世帯は 88,151 世帯（一般世帯の 22.9%）と最も多くなっている。  
一般世帯の 1 世帯当たり人員は平成 12 年の 3.25 人から 3.09 人と減少している。
- 8 世帯の家族類型をみると、核家族世帯は 180,368 世帯（一般世帯の 46.8%）で、このうち夫婦のみの世帯は 63,306 世帯（同 16.4%）、夫婦と子供から成る世帯は 87,501 世帯（同 22.7%）となっている。また、単独世帯は 84,043 世帯（同 21.8%）となっている。
- 9 65 歳以上親族のいる一般世帯は 199,117 世帯（一般世帯の 51.7%）で、このうち「一人暮らし高齢者」（65 歳以上の単独世帯）は 25,050 世帯（65 歳以上親族のいる一般世帯の 12.6%）、高齢夫婦世帯<sup>（注）</sup>は 33,090 世帯（同 16.6%）となっている。  
（注）夫が 65 歳以上、妻が 60 歳以上の夫婦 1 組の一般世帯
- 10 住居の状態をみると、住宅に住む一般世帯の持ち家率は 75.4%で、平成 12 年に比べ 0.4 ポイント低下している。また、住宅に住む一般世帯の 1 世帯当たり延べ面積は、平成 12 年の 134.1 m<sup>2</sup>から 133.7 m<sup>2</sup>と狭くなっている。

図1 山形県の人口及び人口増減率の推移（大正9年～平成17年）

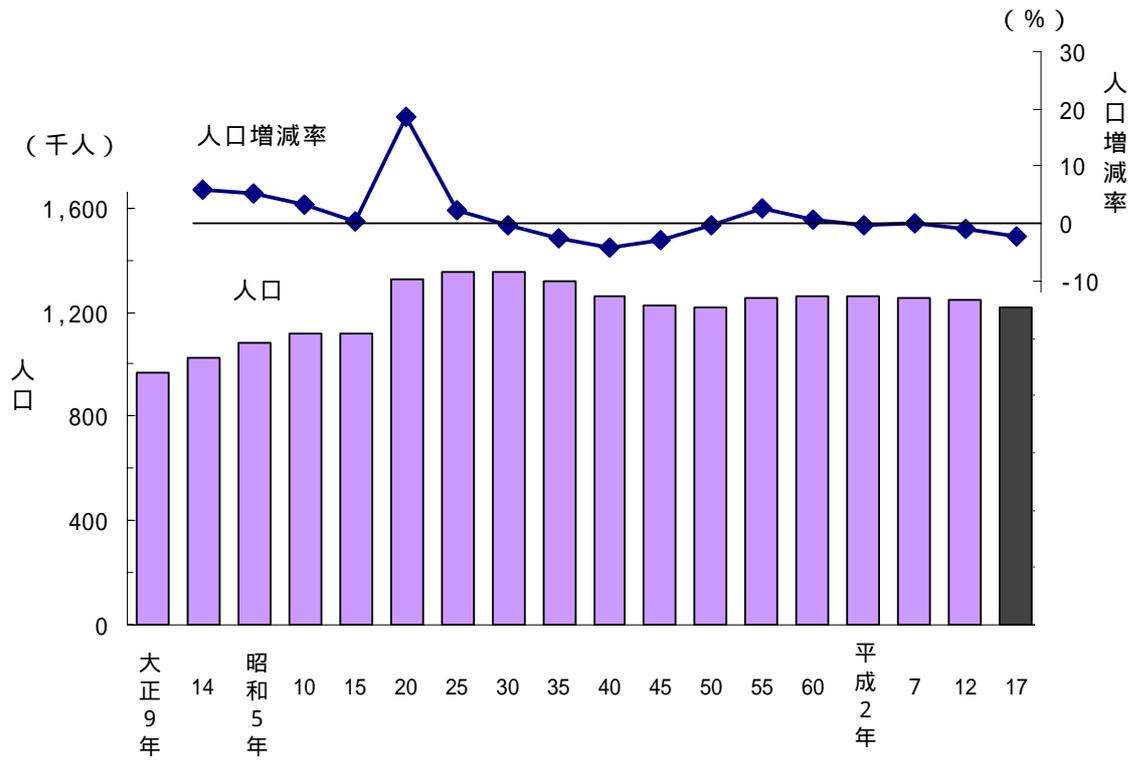


図2 山形県の年齢（各歳）、男女別人口（平成7年・17年）

